

6 市民生活に身近な予算についても教えて!

予算の使いみちがより実感できるように、市民に身近な生活の中で使われている予算について、いくつかご紹介します。



●ごみ、資源の収集処理に要する経費

ごみの収集や焼却にかかる人件費や・整備費などで年間123億円
世帯数は678,984世帯(平成26年1月1日現在)

1世帯あたりの負担額にすると……… **18,107円**

市債
236円



●保育園の運営に要する経費

公立保育園の運営費、民間保育園の運営助成費などで年間305億円
対象園児数は20,930人(平成26年4月1日見込み)

園児1人あたりの経費にすると… 月額 **121,606円**

その他
2,869円



●公園の維持管理に要する経費

草刈や樹木の剪定にかかる人件費、管理委託料などで年間33億円
公園の管理面積は7,237,433㎡(市民生活に身近な公園は、約2,500㎡の広さが目安)

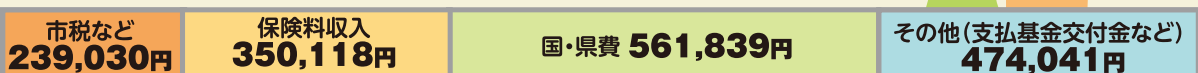
管理面積1㎡あたりの経費にすると… **453円**



●介護保険サービスに要する経費

介護サービス・介護予防の実施等にかかる費用などで年間780億円
要介護・要支援認定者数は47,991人(年平均)

対象者1人あたりの経費にすると… **1,625,028円**



いろんな身近な視点から
予算を考えられるんですね。

限られた予算の使い道を日頃
からみんなで考える必要が
ありますね。

